

10月
新講座

世界シネマ紀行

最終回 1990年代～^{こんにち}今日の映画スター

映画スターをキーワードにした世界シネマの旅。
1940年代から始まったこの旅は、いよいよ「1990年代から今日」に突入します。
新しい波(ヌーベルバーグ)によって大きく変化した映画スターは、いまやCG(コンピューターグラフィックス)の登場でふたたび変貌を遂げることとなります。
さらに映画のグローバル化にともなって、映画スターの意味が変わっていきます。
映画の背景になった名所旧跡をめぐる「世界シネマの旅」も、スクリーンの中で一緒に。

★講座終了後に無料映画鑑賞(30分程度)があります。
★10月から始まる6ヵ月講座(1月休講)です。

講師 筑波大学教授 今泉容子
開講日 第3土曜日 13:00～14:30
受講料 6ヵ月(5回) 16,000円+税

平成29年10月～平成30年3月
カリキュラム(1月休講)

【10月21日】中国とロシア

『LOVERS ラヴァーズ』★チャン・ツイイー
『太陽』★イツセイ尾形



『LOVERS ラヴァーズ』

【11月18日】フランスとイタリア

『アメリ』★オドレイ・トトウ
『最強のふたり』★フランソワ・クリュゼ



『最強のふたり』

【12月16日】ドイツとイギリス

『善き人のためのソナタ』
★ウルリッヒ・ミュエ
『スラムドッグ&ミリオネア』
★デーヴ・パーテル



『善き人のためのソナタ』

【2月17日】アメリカ

『フォレスト・ガンプ/一期一会』
★トム・ハンクス
『ブラック・スワン』★ナタリー・ポートマン



『ブラックスワン』

【3月17日】日本

『HANA-BI』★ビートたけし
『君の名は。』★神木隆之介と上白石萌音



『HANA-BI』



今泉容子(いまいずみ・ようこ)

- ★文学博士(アメリカ・イエール大学から取得)。
- ★映画研究や文学研究の分野で招聘講演や著書が多数。
- ★京都大学、名古屋大学、筑波大学、ケンブリッジ大学、ハーバード大学、北京大学、オタワ大学、国際会議(アメリカ、アイスランド、カナダ、ポルトガル、イギリス)などで講義。
- ★『映画の文法』、『スクリーンの英文学』、『日本シネマの女たち』、『ブレイク』などの単著。
- ★内閣府の共生社会政策・国際交流事業に関与。「世界青年の船」(アラビア半島まわり)に乗船して教官をつとめるなど、世界の青年たちと深く交わる。
- ★『世界人名事典2017年版』(Marquis Who's Who)に日本人として掲載される。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。
※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,500円+税)が必要です。

名古屋・栄 中日文化センター
Culture & Communication 中日新聞
フリーダイヤル
0120-53-8164 10:00～19:00
日曜日は17:00まで
〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F